

事務事業名	いちごPR事業				担当	産業部 農政課 農業振興係			
政策名	3	「にぎわいづくり」～まちの活力アップ!～			<input type="checkbox"/> 総重 (総合計画重点事業) <input type="checkbox"/> 総新 (総合計画新規事業) <input type="checkbox"/> 戦拡 (総合戦略拡充事業) <input type="checkbox"/> 戦新 (総合戦略新規事業)				
施策名	1	農業の振興							
関連個別計画	真岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 毎年度実施 (開始年度 平成18 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)			
法令根拠	真岡市補助金等交付規則								
予算科目	1.一般会計	6.農林水産業費	1	4					
予算科目									
事業概要	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、3年度についても、いちごPRを目的としたイベント等が中止となっていることから、いちごまつりやいちごサミットなど、コロナ終息後を見据えた取組みを検討していく。 【いちごまつり】 「いちご生産量日本一」という生産資源を生かし、本市の知名度アップとブランド力向上を目的とし、農・商・工業者が一体となり、平成18年度からいちごまつりを実施している。 事業主体 いちごまつり実行委員会 会場 二宮コミュニティセンター (平成28年度～) 内容 いちご狩り 1,500名募集 参加費 大人1,500円 (中学生以上) 小人500円 (小学生以下から1歳) 乳幼児無料 (1歳未満) 各種模擬店及び交流イベント その他PR事業 ・いちごサミットの実施 ・いちごフェスタへの協力 ・真岡グリーンツーリズムと連携したプロモーション活動の取組 等								

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段 (主な活動)		④ 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) の推移							
3年度実績 ・補助金交付事務 いちごまつり実行委員会事務局。いちごまつりについては、新型コロナウイルスにより中止 代替事業として、いちごプレゼント企画を実施 (2,322名の応募、300名の当選) ・その他PR事業 観光庁実証事業「世界一のいちごのまちを目指して! いちごのまちdeイチゴツーリズム事業」の取組 イチゴツーリズムツアー (コロナにより中止)、オンラインいちご狩り、いちご海外輸出実証 真岡市産いちごをプランターで提供する「移動いちご狩り」への協力 4年度計画 昨年度同様、いちごまつりは、新型コロナウイルスにより中止 (代替事業を検討) いちごPRの実施 秘書広報課シティープロモーション係と連携したPR、真岡グリーンツーリズムを通じたプロモーション活動の推進 (観光庁実証事業を活かしたツアーの実施)		名称	単位	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(見込)	
		ア	いちごまつり補助金額	千円	1,854	1,500	1,680	1,680	1,680
		イ	実行委員会予算額	千円	4,283	3,655	3,958	1,500	1,680
		ウ	その他PR事業費	千円			733	15,000	0
		エ							
② 対象 (誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		⑤ 対象指標 (対象の大きさを表す指標) の推移							
観光客数、井頭観光いちご園入園者数、いちごまつり申込数、いちごサミット参加都道府県数		名称	単位	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(見込)	
		ア	観光客数	万人	296	318	178	158	180
		イ	井頭観光いちご園入園者数	人	37,031	25,629	8,813	1,3661	14,000
		ウ	いちごまつり (いちご狩り) 申込数	人	2,853	2,861	0	0	0
		エ							
③ 意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか)		⑥ 成果指標 (対象における意図された対象の程度) の推移							
いちごまつりの開催などによる知名度アップ		名称	単位	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(見込)	
		ア	いちごまつり参加人数	人	15,000	15,000	0	0	0
		イ	いちごのまちとイメージする市民割合	%	51.0	63.1	56.0	59.1	60.0
		ウ							
		エ							

(2) 総事業費の推移		単位	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(見込)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	15,000	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
		一般財源	千円	1,854	1,500	733	1,500	1,680
事業費計 (A)		千円	1,854	1,500	733	16,500	1,680	

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 市の政策体系に結び付き、社会環境や住民ニーズ等を考慮した上で目的は妥当か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地はない <input type="checkbox"/> 見直し余地がある (評価理由) 県内外から多くの来場者があり、農村と都市との交流促進が図られるとともに、「いちごのまちもおか」としてのイメージアップにつながることから、市の施策に結び付いている。
	②公共関与の妥当性 市が事業に関与する必要があるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地はない <input type="checkbox"/> 見直し余地がある (評価理由) 県内外から多くの来場者があり、農村と都市との交流の促進が図られるとともに、「いちごのまちもおか」としてのイメージアップにつながるには重要な事業であり、公共関与は妥当である。
	③対象と意図の妥当性 ・1枚目の②「対象」③「意図」は適切か？ ・対象を限定・追加する必要があるか？ ・意図を限定・追加する必要があるか？	<input type="checkbox"/> 対象・意図を見直す必要はない <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある (評価理由) 県内外から多くの来場者があり、農村と都市との交流の促進が図られるとともに、「いちごのまちもおか」としてのイメージアップにつながることから、適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるかどうか？ない場合の理由は適切か？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある (評価理由) その他のPRの取組みとして、コロナ収束を見据え、PR方法など検討する必要がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 ・類似事業はないか、統合や連携はできないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業と統合・連携ができる(類似の事務事業名：) <input type="checkbox"/> 類似事業と統合・連携できない(類似の事務事業名：) <input type="checkbox"/> 類似事業はない (評価理由)
効率性評価	⑥事業費の削減余地 ・成果を下げずに実施主体の見直しによりコスト削減をできないか？ ・実施方法の適正化によりコスト削減をできないか？	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある (評価理由) 過去の事業実績を踏まえた事業を計画しており、事業費の削減余地はない。本市の補助についても事業を実施するにあたり、最小限の補助である。

3. 改革・改善方向の部

<p>(1) 改革の方向性(改革案・実行計画)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し(<input type="checkbox"/> : 目的妥当性 <input type="checkbox"/> : 有効性 <input type="checkbox"/> : 効率性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続</p>	<p>(3) 改革・改善による期待成果</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			/	低下			/
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			/																		
	低下			/																		
<p>(2) 課題、課題の克服の方向性</p>																						

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える</p>		<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			/	低下			/
					コスト																		
			削減	維持	増加																		
成果	向上																						
	維持			/																			
	低下			/																			
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <p>①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p>																							
<p>(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(4) その他2次評価会議で指摘された事項</p>																						